

# 鹿行大橋の安全性・利便性が格段に向上 — 国道354号北浦バイパスの全線開通(行方市両宿～銚田市札) —

## 【課題】

国道354号の北浦地区は、道路幅員が狭く特に昭和43年に架けられた鹿行大橋は、総重量14t以上の車両の通行が規制されているうえ、1車線で待避所ではかすれ違いができず、朝夕の通勤時間帯や海水浴シーズンには渋滞が生じ、歩行者の安全確保も課題となっていました。



## 【整備効果】

鹿行大橋の架け替えを含む北浦バイパスの全線が開通したことで…

- 通行規制が解消され、総重量14t以上の大型車も通行可能になりました。
- 歩道と車道(2車線)が分離され、**歩行者と車両の安全性・利便性が向上**しました。
- さらに、霞ヶ浦から北浦、太平洋に至る**快適なルート**が確保され、観光振興や企業立地の促進にも大きく寄与するものと期待されます。

## <新しい鹿行大橋>



- <事業概要>
- 事業箇所: 行方市両宿～銚田市札
  - 事業期間: 平成3年度～
  - 総事業費: 約92億円
  - 事業延長: 5,600m(うち鹿行大橋 415m)
  - 供用日: 平成24年4月26日

## 交通量調査比較(上下線)

○平成22年度交通センサス  
2,800台/12時間

交通量が  
**約2倍に!**

## 2車線で歩道も整備

○平成24年7月(開通の3ヶ月後)  
**5,000台**/12時間